

Vol. 1 H31.4.16

安全利用点検(ゴールデンウィーク前)実施

TATEYAMA SABO

立山砂防事務所管内の本宮砂防堰堤や千寿ヶ原地区周辺等の砂防設備と一体となった公園施設は、普段から多くの方々にご利用を頂いています。

ゴールデンウィークを目前に控え、水辺を利用される機会が増えることが予想されることから、危険な箇所はないか、安全に利用できるようになっているかなどの確認を公園管理者や地元住民のみなさんと共に安全利用点検を実施し、改善箇所をゴールデンウィークまでに対策を講じます。

点検は、平成14年度からゴールデンウィーク前、夏休み前の年2回実施しています。

日時:平成31年4月16日(火) 13:30~16:30

場所:富山市本宮「常願寺川水辺の楽校:本宮砂防堰堤下流付近」

中新川郡立山町千寿ヶ原「立山1号公園」

中新川郡立山町千寿ヶ原「千寿ヶ原緑地公園」

参加者:立山砂防事務所、立山町、富山市、

人・川ふれあい連絡会(本宮のみ)

関係者35名が参加

「人・川ふれあい連絡会」の概要

この連絡会は、本宮砂防堰堤及びその周辺施設を豊かな自然、砂防の歴史や地域の人々とのふれあいの場として安全に活用することを目的に平成19年に設置されました。

構成メンバー:本宮、芦嶺寺、小見、亀谷、和田、花切、栗巣野、原、横江、千垣地区の各区長及び国立立山青少年自然の家、小見小学校、立山カルデラ砂防博物館、立山神通砂防スペシャルエンジニア、立山町、富山市、立山山麓防災・安全対策協議会並びに立山砂防事務所



点検開始前での点検項目の確認



点検後の改善項目のとりまとめ



点検状況



参加者から意見もいただきました

転落防止のためにトラロープを設置し、立入禁止を行う



常願寺川水辺の楽校

立入禁止柵の交換・再設置を行う



千寿ヶ原緑地公園